

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	変形性足関節症患者の手術前後の臨床成績に関する研究		
1. 研究の目的と方法	・変形性足関節症患者に対する各種治療（手術療法・リハビリテーションなど）の現状と有効性を評価する。 ・治療後の機能回復度や再発率に関わる要因を明らかにし、今後の治療戦略における指針を提案する。 ・病期や合併症の有無など、患者特性ごとの治療効果の差異を検証し、個別化治療への応用可能性を検討する。 過去に診断した変形性足関節症症例の画像解析を行い、実際の術中所見、臨床所見などとは対比させ、病態の一部を明らかにします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日より 2027 年 1 月 1 日		
3. 対象となる方等	研究機関：■附属病院 ■葛飾医療センター □第三病院 □柏病院 対象となる方：2015 年 1 月 1 日～2025 年 1 月 31 日までの期間に東京慈恵会医科大学附属病院（本院）または東京慈恵会医科大学葛飾医療センターの整形外科に受診し、変形性足関節症と診断され、手術を受けた 20 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	情報：診断名、年齢、身体所見、検査結果（画像検査）、臨床データ（JSSF（日本足の外科学会 足部・足関節治療成績判定基準）、SAFE-Q（足部足関節評価質問票））、喫煙歴、スポーツ歴、治療内容（保存療法や手術療法）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 整形外科学講座
		氏名	福島弘隆
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

	責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 4 月頃～	
【問い合わせ先】	本研究に関する質問および相談の窓口は以下のとおりである。 附属病院：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 木村正，窪田誠 03-3433-1111（内 3441） 葛飾医療センター：整形外科 福島弘隆，窪田誠 03-3603-2111（内 5968）	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。